

# さなぎ達通信

平成 28 年 8 月  
VOL.38

認定特定非営利活動法人 (NPO 法人) さなぎ達

〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 1-6-4 新翁ビル 1 階 (最寄駅 JR 園内駅)

TEL/FAX : 045-228-1055 (事務局) TEL/FAX : 045-227-7663 (さなぎの家)

E-mail:sanagitachi@nifty.com HP : http://www.sanagitachi.com/



## 巻頭言

### ホスピスについての一考察

寿地区での、「家族のいない看取り医療活動」は11年を超え、250人あまりの独居生活保護の患者さんを病院死として、130人あまりを地域のチーム(医師・看護師・ケアマネージャー・役所のケースワーカー・ヘルパー——簡易宿泊所の帳場)で在宅死として見送った。

それぞれの患者さんに壮絶なストーリーがあり、それらをポララのクリニックのブログにおりにふれて紹介している。

先日ふと興味深いことに気づいた。これだけのおびただしい人たちを見送ったにもかかわらず、実に不思議なことに、当院から近隣のホスピスにて最期を迎えた人はまだいないのである。

考察してみた。理由はこうだろう。

- ①「ホスピスがベストだろう」と思える患者さんがごく少ないから。
- ②「生活保護ではホスピスは超狭き門」

①: 本人と家族の苦痛と不安(身体的・精神的)が強く、在宅ではコントロールできな

さなぎ達理事長 山中 修

い場合はホスピスに頼らざるをえない。

これに反して寿の人たちは、我慢強い、もともと人に頼らない、みとりチームに対する感謝が強い。これまでの人生に裏打ちされている。どん底で自分の力で生きてきて、最期にお世話になる感謝の気持ちが強いと「ここがいい」となり、弱くなった自分を引きずって、わざわざ新たな人間関係を創るために死に場所まで赴いて、頭をさげて身を委ね、あげくにまた差別されたくないという。これまでのトラウマがホスピスへの敷居を高くしている。個人的にもそう思う。「死に逝く最期の時間を迎えるために、残りの炎のエネルギーを新たな人間関係構築に使いたくない。」

②: ホスピスは順番待ち。先日すでにホスピス予約した患者さんを病院に頼まれて往診した。ちかくの病院に順番問い合わせたら「5ヶ月待ち」! 「えー??!!」の世界。

この患者さん、市営の住居に入居中、つまり、簡易宿泊所ではないので帳場さん不在。夜間が不安でたまらなく、救急車呼んで一

般病院に入院してしまいました。

とある病院のホスピスのドクターに聞いてみました。

「寿みたいな生保の独居者はホスピス入れないの？」

「事実上、入れません。ホスピスには差額ありベッドと無しベッドがあります。入所時に家族の同意が必要です」。

「差額無しに申し込んでいただくことは可能ですが、実情は皆さん差額無しを希望されますので、差額ベッドの患者さんが亡くなると、そのベッドには差額ベッド使用中の待機患者が横滑りしてしまいます。こうして差額ありベッドが空くのでそこに差

額払える人が入ります」

なるほどな～ ホスピスの沙汰も金次第ってことか・・・と納得させられました。

「さなぎ達」は寿およびその周辺の路上生活者や独居者の衣食住職住を考えて、その人達に寄り添うNPOです。いろんな切り口でいろんな顔を出す団体です。

今回は私の持ち分である「医」を考えてみました。

今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

## 聞き書き

### 地獄から這い上がったトシちゃん (2)

山崎 洋子

過酷な運命を克服したトシちゃん、後編。まずは前編の内容を、ざっと説明しておこう。

トシちゃんは東北の生まれ。子供の頃、両親が離婚し、妹ともに母親に引き取られた。16才の時、母の再婚で横浜に移り住む。貧しかったが定時制高校に入学して勉強した。

ところが義父は暴力男。妹はそれが原因で自閉症になり施設へ入った。トシちゃんも家を出て、きつい深夜のアルバイトをしながら自活した。が、体力の限界に至り、あと少しというところで高校を中退してしまった。

故郷が懐かしくて戻って見たが、そこでバイクの重大事故に遭う。離婚して母子寮に

入っていた母は、トシちゃんの事故をきっかけに夫とよりを戻して復縁。が、義父は、生まれた実の娘にも、脳に生涯のダメージを与えるほどの暴力を振るい、警察に逮捕された。

トシちゃんは三ヶ月の入院を経て退院。後編はここから始まる。

◇ ◇

二十歳になっていたが、生きることに疲れ切っていた。命は助かったものの、顔面麻痺、左目の失明と、大きな後遺症がある。妹二人は障害者。どうしてこんなことばかり降りかかるのか。劣等感と絶望感のとりこになり、酒を飲まずにはいられなくなった。何も考えたくないから、意識を失うほど飲んでしまう。そんな自分がいやになり、

自殺未遂までした。

当然、仕事もうまくいかず、職場は転々と変わる。サラ金から金を借り、カプセルホテルやサウナで寝泊まりする日々。若いのに、夢などひとつも持てなかった。そして三十歳になる頃には、まぎれもないアルコール依存症に陥っていた。もう体もぼろぼろ。このままでは死んでしまう。いや、死んだほうが楽だと思った。

そんな時、「アルク」の存在を知った。アルコール依存症からの回復を手助けするNPOだ。生活保護を受けたが、それで酒を買わないよう、お金は管理される。しかもミーティングや研修がびっしりで、飲みたいと考える暇もない。アルコール依存症は「性格」ではない。こうした専門の治療を受けなければ治らない「病気」なのだ。

トシちゃんはそこに約三年間通った。治

療が山場を越え、就業活動期に入った頃、

「ポーラのクリニック」の山中修院長と出会った。根が真面目で親切なトシちゃんに、山中先生はヘルパーになることを勧め、トシちゃんはそれに応えて研修を受けた。そして、見事、資格を取得。

こう書くと簡単そうだが、なんの罪もない子供の頃から理不尽な環境に翻弄され、苦しみぬき、あげく、依存症という重い病に陥ったトシちゃんの闘いは、想像を絶する。でも彼は果敢に闘った。そして42歳になったいまは、なんと、介護関連会社の社長として、多くの人々を束ねている。自分が弱い立場だったから、障害者や高齢者に関する問題も、たえず頭の中にある。彼のような人がもっと出てきたら、日本は変わるに違いない。

## てふてふ便り

「てふてふ」って言いづらい

職員・蒔田 宏子

今号からさなぎ達が運営する障がい者就労継続支援事業B型の事業所である「てふてふ」からの報告を、毎号掲載します。事業へのご理解を深めていただきますように。

こんにちは。サービス管理責任者の蒔田です。てふてふは平成24年12月に開所し3年8ヶ月になりますが、私は平成26年7月にうっかりここの職員になってしまい、早2年が過ぎました。

ここに来た時からずっと感じているのですが「てふてふ」ってとても言いづらい名前です。滑舌の悪い私は関係機関に電話したり研修で自己紹介する時、スムーズに言えず苦労します。若い人はてふてふが蝶々のことだと知らない場合も多く、「…？」と

いう顔をされることもままあります。命名した方はさなぎ達が運営する就労継続支援B事業所なので、さなぎが孵化して蝶になるという思い入れがあったのでしょうかねえ…。

そんなことはさておき、てふてふは毎日いろんなことが起き、利用者、職員ともに笑ったり、怒ったりして一日が過ぎていきます。就労継続支援B型事業所というのは簡単に言うと、障害のある方が通って仕事をする作業所です。常勤の石坂、パートの平

山両作業指導員がとても優しく（サビ管の蒔田が一番厳しい）作業の指導を担当しています。週5日、9時半～16時過ぎまで作業やレク、調理実習などのプログラムを行っています。レクや調理は楽しいですが、やはり中心になるのは作業です。メインの作業はボールペンの組み立てで、週3回位は行っています。体力はあまり必要としませんが、手や指先を使うので目や肩が痛くなることもあります。それ以外には駐車場

の清掃や、地域の情報誌配布等、体を動かす作業も行っています。また企業や行政からの仕事の発注を調整する障害者共同受注センターから、いろいろな作業を受注して行っています。現在、毎日約10名の利用者が作業に励んでおり、従事した時間に応じて工賃を支給していますが、できるだけ多く工賃を支給する目標に向けて、職員は日々悪戦苦闘しています。（つづく）

## 【活動記録】

（2016年4月～7月）

	4月	5月	6月	7月
さなぎの家 利用者総数（人）	1551	1652	1470	1719
物品配布数	838	1121	1266	1400
木曜パトロール野宿者平均数（人）	58	76	71	63
さなぎの食堂 食数（食）	7,630	7,833	7,688	7,341

## 感謝

◇寄付・寄贈くださった法人・団体（順不同、敬称略：2016年5月～7月）

会田クリニック、医療法人社団安藤医院、井上法律事務所、井上内科、株式会社 いづもや、有限会社 福寿司、カトリック港南教会、キューピー株式会社、医療法人社団三ツ矢会久保内科胃腸科医院、松井内科医院、有限会社 ケアハウス菜の花、ちょっとBAR ごつつあん、小林内科クリニック、嵯峨野株式会社、佐倉順天堂医院、浄徳寺、鈴木整形外科、多和田レディースクリニック、株式会社ファンケル、ファンケル発芽玄米、藤澤フラウエンクリニック、医療法人村山医院、有限会社ヤマト、やよい台クリニック、カトリック山手教会、遊林寺、学校法人横浜インターナショナルスクール、横浜国際バプテスト教会、横浜聖アンデレ教会、横浜雙葉中学高等学校、横浜山手聖公会、緑園内科・循環器科クリニック、株式会社蓮樹、渡辺こどもクリニック、カトリック梶ヶ谷教会、カトリック百合ヶ丘教会、日本ヴェーダンタ協会、(株) ケーズ、メリーポピンズ、藤沢聖マルコ協会、横浜長老教会、中区医師会、アルフレッサ・フォーマ (株)、このほか有志

▽寄付金を頂いた企業・団体 28団体、33件（寄贈品も含む）

▽寄贈品のみ頂いた企業・団体 7団体

▽個人寄付金 67名80件

## NPO 法人さなぎ達 ご寄付・ご寄贈品情報

NPO 法人さなぎ達は、国税庁より「認定 NPO 法人」として認められています。当法人にご寄付を頂ける個人・法人の皆さまは、寄付金控除等の税務上の優遇措置（所得税、法人税、相続税）を受けることができます。また、神奈川県の個人県民税及び横浜市の個人市民税の寄付金税額控除の対象として指定されています。寄付金税額控除の対象となる寄付金の支出期間：平成 24 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

**ご寄付** 該当する郵便振替をご利用下さい

1. 活動資金口座 00260-8-65127 … 活動資金として広く活用する寄付口座

口座名：(特非) さなぎ達

⇒他金融機関からの振込口座番号 … 預金種目/口座番号：当座 0065127 ・店名(店番)：〇二九(ゼロニキュウ)店(029)

2. 食堂専用口座 00200-1-116876 … 食堂で使用する食材購入のご寄付専用口座

口座名：さなぎの食堂

⇒他金融機関からの振込口座番号 … 預金種目/口座番号：当座 0116876 ・店名(店番)：〇二九(ゼロニキュウ)店(029)

3. はらぺこ基金口座 00200-7-53701 … 無料食事券配布のご寄付専用口座

口座名：さなぎの食堂

⇒他金融機関からの振込口座番号 … 預金種目/口座番号：当座 0053701 ・店名(店番)：〇二九(ゼロニキュウ)店(029)

**会員** 会員の有効期間は1年間です。ご入会・ご継続、随時受付しています。

※会費は税金控除の対象外です。

会員口座 00200-2-69980 … 会員の入会及び継続の会費専用口座 [口座名：(特非) さなぎ達]

1. 正会員：さなぎ達の趣旨に賛同し財政的に支える個人・団体：年会費：5000 円 (1 口)

2. サポーター：さなぎ達の運営を資金的に賛助する個人・団体：年会費 1000 円 (1 口)

**物資の寄贈** お持込も大歓迎！募集物資は変動致します。保管場所に限りがあるため、事前にお問い合わせ下さい。

【さなぎの食堂】：お米（平成 26 年度産以降のお米）、野菜 大募集中 !!

【さなぎの家】：夏秋男性衣類（カジュアルのもの）、タオル、靴下、毛布（少量）

【問い合わせ】 045-227-7663（さなぎの家） \*なお、着払い不可

\*時期により衣類・生活用品の受入状況は変動いたします。詳しくは、ホームページをご覧ください。

NPO 法人さなぎ達ホームページ：<http://www.sanagitachi.com/>